科目区分
 生活学科専門教育科目(食物栄養専攻)

 科目名
 栄養教育実習し

 担当教員
 橘 ゆかり

担当教員 	橋 ゆから	科日7211 -	
学期	前期/1st semester 曜日・時限 月曜3~4 配当学年 3	単位数	1.0
授業のテー	栄養マネジメントの理論と技術を実践で学習する マ		
授業の概要	行動科学やカウンセリング等の理論と応用について実習を通じて学ぶ。アンケート調査法などを学び、生活時間調査、食生活調査、身体状況の評価など、栄養教育に必要な食を習得する。次いでデータをもとに栄養状態を評価、問題点を明らかにし、栄養マネジ方法を学ぶ。さらに栄養マネジメントを実施するための栄養カウンセリング法、教材・ジメント実施後のモニタリング、評価、フィードバックについて学び、栄養教育に必要	生活のデータ メントプラン 媒体の使い方	を得る技術 を作成する 、栄養マネ
到達目標	(1) 個人を対象とした栄養教育において、栄養教育プログラムを立案し、行動変容の支能】 (2) 集団を対象とした栄養教育において、科学的根拠に基づいた栄養教育媒体が作成で		
授業計画	第1回 栄養教育マネジメント・アセスメントに必要な実測法(食事摂取内容、食行動第2回 アセスメントの方法:質問紙法、二次データの利用第3回 栄養教育の基礎知識①:科育媒体作成の基礎知識第5回 栄養教育の基礎知識③:栄養教育媒体の作成実習第6回 栄養教育の基礎知識③:常子の上ででは、一一の一般では、一一の一般では、一一の一般では、一一の一般では、一一の一般では、一一の一般では、一一の一般では、一一の一般では、一一の一般では、一個人の一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、	ラント強化法 害拮抗法、行	()
授業外におり 学習(準備: の内容・時	## # # # # # # # # # # # # # # # # # #	準備、評価に	対する考察
授業方法	実習:個人または数人のグループで所定の実習を行う。 1. 個人の食事調査を行い、2人ペアになって、個人の栄養教育を行い、レポートを作成2. PCで作成した教材を用いてプレゼンテーションを行い、クラス内のフィードバックを行う。グループのプレゼンテーションに関するレポートを作成する。		教育の評価
評価基準 評価方法	する到達度の確認。 授業の受講態度:実習の取組状況を総合的に評価する。 授業内容についてのフィードバックの方法 提出物やリアクションペーパーについて、次の回にフィードバックを行う。	ついて総合的)に評価する
 履修上の注 	出席回数開講日数の3分の2に満たない者には、原則単位認定を行わない。 20分以上遅刻の場合は欠席とする(交通機関延着による遅刻は延着証明がある場合には 意 遅刻3回で欠席1回とする。	遅刻としない) 。
教員との 連絡方法	オフィスアワー:月曜 12:10~13:10 (11号館3階栄養教育研究室) 教員の連絡先:ytachibana[at]shoin.ac.jp ※[at]を@に置き換える		
教科書	栄養教育論 I・Ⅱで使用した下記の実習書と教科書を使用します。【この教科書は新たせん】 1. 『フローチャートで学ぶ栄養教育論実習』、橘ゆかり・森 美奈子編著、株式会社 79-0504-4 2. 『エッセンシャル栄養教育論(第3版)第5刷(2018年発行)』、春木 敏編著、BN:978-4-263-70623-7	建帛社、ISBN	N: 978-4-76

2021年度 神戸松蔭女子学院大学 シラバス

2021/04/30 17:05:38

	No. 450112401	2 / 2
参考書		

生活学科専門教育科目(食物栄養専攻) 科目区分 科目名 栄養教育実習日 橘 ゆかり 科目ナンバー 担当教員

学期	後期/2nd	semester	曜日・時限	月曜1~2	配当学年	3	単位数	1. 0
授業のテー		レ・ライフステージ <i>0</i>	対策養教育プ	ログラムを計画	画、実施、 評	価を行う。		
授業の概要	□ │。栄養教育実習 要 │フスタイルおよ	レおよびライフステー 習 I で学んだ栄養カウ にびライフステージ別 実施後の評価および)習得をする。	フンセリング 川の栄養教育	、教材・媒体の プログラムを記	D使い方など H画立案する	を用いて、主 。媒体等を用	に集団を対象 いながら栄養	にしたライ 表教育プログ
到達目標	││法を用いて、櫓	とした栄養教育にお 関擬面接ができる。 とした栄養教育にお ムの実施後に評価とこ	【汎用的技能]				
授業計画	は は は は は は は は は は は は は は	育プログラムの実施 育プログラムの実施 育プログラムの 育プログラムの さした栄養教育) ついた栄養教育) はただせり は指導 を対象とした栄養評 で対象とがラムの	教育の 育内作成 明明 明明 明明 明明 明明 明明 明明 明明 明明 明					
授業外におり 学習(準備型 の内容・時間	学習 'ヘベハロ・コペク	3 「る課題の作成に関す	よ 情報収集	を行う。				
授業方法	1. 保健指導を 2. グループで を行い、グルー 施後クラス内の	- は数人のグループで 例とした個人指導の ライフステージ別の - プで実施に向けた準) フィードバックをも	ロールプレイ 集団栄養教育 基備を行う。 基に、栄養教	′ングを行う。 育を計画する。 経過評価のたる 育の評価を行し	かの事前事後 ハ、各自でレ	アンケートを ^ŕ ポートを作成	作成する。栄 し、提出する	養教育の実
評価基準 。 評価方法	個人や集団を に評価した。至 いテスト、レオ)(2)に関する至 授業の受講態 授業内容につし	対象とした栄養教育の対象とした栄養教育の対象とした栄養教育の対象とした栄養教育の対象に関する。 対象とした栄養教育の対象に関する。 対象に関する。 対象を表現のののでは、対象が対象に対象を表現である。 対象を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表	D評価:栄養 する到達度の を教育プログ を総合的に評 すの方法	教育の態度、記確認。 確認。 ラムに関する9 価する。	話し方、プロ	グラム構成や の理解度に関	教材などにつ	いて総合的
履修上の注	I 20分以 F 遅刻 ∂	日数の3分の2に満た)場合は欠席とする ま1回とする。	とない者には (交通機関延	、原則単位認定 着による遅刻(定を行わない は延着証明が	ある場合には	遅刻としない	n) 。
教員との 連絡方法	, ┃ 教員の連絡先:	-:月曜 12:10~1 ytachibana[at]sho		号館3階栄養教 ※[at]を@に間				

No. 450122402 2 / 2

	栄養教育論Ⅱで使用した下記の教科書を使用します。【この教科書は新たに購入する必要はありません】
教科書	『フローチャートで学ぶ栄養教育論実習』、橘ゆかり・森 美奈子編著、株式会社建帛社、ISBN: 978-4-7679-0 504-4
参考書	上記の実習書に加えて、栄養教育論 I で使用した下記の教科書を参考書として使用します。 【この教科書は新たに購入する必要はありません】
多有音	『エッセンシャル栄養教育論(第3版)第5刷(2018年発行)』、春木 敏編著、医歯薬出版株式会社、ISBN: 978-4-263-70623-7

生活学科専門教育科目(食物栄養専攻) 科目区分 科目名 栄養教育実習|| 担当教員 橘 ゆかり 科目ナンバー 学期 後期/2nd semester 曜日・時限 日曜3~4 配当学年 3 単位数

学期	後期/2nd semester
授業のテーマ	ライフスタイル・ライフステージの栄養教育プログラムを計画、実施、評価を行う。 7
授業の概要	ライフスタイルおよびライフステージに応じた個人や集団の栄養教育のあり方や方法について実習を通じて学ぶ。栄養教育実習 I で学んだ栄養カウンセリング、教材・媒体の使い方などを用いて、主に集団を対象にしたライフスタイルおよびライフステージ別の栄養教育プログラムを計画立案する。媒体等を用いながら栄養教育プログラムを実施し、実施後の評価およびフィードバックから栄養教育マネジメントの全体像について演習・実習により必要な技術の習得をする。
到達目標	(1)個人を対象とした栄養教育において、対象者にあった栄養診断を行い、動機付け面接法、コーチング等の手法を用いて、模擬面接ができる。【汎用的技能】 (2)集団を対象とした栄養教育において、ライフステージ・ライフスタイル別の栄養教育プログラム立案、実施し、プログラムの実施後に評価とフィードバックができる。【汎用的技能】
授業計画	第1回 栄養教育実習 I の復習 (集団を対象とした栄養教育) 第2回 対象集団のアセスメント 第3回 アセスメントデータの分析 第4回 栄養教育プログラムの作成 第5回 学習目標を達成するための教育内容の決定 第6回 学習目標に応じた教材・教具の作成 第7回 栄養教育プログラムの実施:妊娠期 第9回 栄養教育プログラムの実施:乳幼児期、学童期 第10回 栄養教育プログラムの実施:高齢期 (個人を対象とした栄養教育) 第12回 栄養カウンセリングの演習 第13回 特定保健指導 (個人、集団を対象とした栄養教育) 第14回 栄養教育プログラムの評価 第15回 まとめとテスト
授業外におけ 学習(準備学 の内容・時間	習 JANIE ISANIE JANIE JANIE
授業方法	実習:個人または数人のグループで所定の実習を行う。 1. 保健指導を例とした個人指導のロールプレイングを行う。 2. グループでライフステージ別の集団栄養教育を計画する。クラス全員のブレインストーミングで、企画評価を行い、グループで実施に向けた準備を行う。経過評価のための事前事後アンケートを作成する。栄養教育の実施後クラス内のフィードバックを基に、栄養教育の評価を行い、各自でレポートを作成し、提出する。
評価基準と 評価方法	個人や集団を対象とした栄養教育の評価:30%、小テスト、レポート、提出物:50%、授業の受講態度:20%個人や集団を対象とした栄養教育の評価:栄養教育の態度、話し方、プログラム構成や教材などについて総合的に評価する。到達目標(1)(2)に関する到達度の確認。小テスト、レポート、提出物:栄養教育プログラムに関する知識やスキルの理解度に関する達成度。到達目標(1)(2)に関する到達度の確認。授業の受講態度:実習の取組状況を総合的に評価する。授業内容についてのフィードバックの方法提出物やリアクションペーパーについて、次の回にフィードバックを行う。
履修上の注意	出席回数開講日数の3分の2に満たない者には、原則単位認定を行わない。 20分以上遅刻の場合は欠席とする(交通機関延着による遅刻は延着証明がある場合には遅刻としない)。 遅刻3回で欠席1回とする。
教員との 連絡方法	オフィスアワー:月曜 12:10~13:10 (11号館3階栄養教育研究室) 教員の連絡先:ytachibana[at]shoin.ac.jp ※[at]を@に置き換える

No. 450122403 2 / 2

教科書	栄養教育論IIで使用した下記の教科書を使用します。【この教科書は新たに購入する必要はありません】 『フローチャートで学ぶ栄養教育論実習』、橘ゆかり・森 美奈子編著、株式会社建帛社、ISBN: 978-4-7679-0 504-4
参考書	上記の実習書に加えて、栄養教育論 I で使用した下記の教科書を参考書として使用します。 【この教科書は新たに購入する必要はありません】
<u> </u>	『エッセンシャル栄養教育論(第3版)第5刷(2018年発行)』、春木 敏編著、医歯薬出版株式会社、ISBN: 978-4-263-70623-7

No. 450332404 1 / 1

_								
科目区分	生活学科専門教育科目(食物栄養専攻)							
科目名	広用栄養学III							
担当教員	橋本 沙幸 科目ナンバー							
学期	後期/2nd semester 曜日·時限 木曜2 配当学年 3 単位数 2.0							
授業のテー	運動・スポーツ、ストレス、特殊環境(高温・低温・高圧・低圧・無重力)と栄養について基礎的な知識を習得する。							
授業の概	健康増進、疾病予防に寄与する身体活動・運動およびトレーニング時のエネルギー代謝や栄養摂取のあり方、体内で起こっている栄養代謝の内容とメカニズムについて学ぶ。そして、運動・スポーツを通じて、身体活動を活発にすることが、疾病の予防や健康の保持・増進に役立つことを理解する。また、ストレスのメカニズムを理解し、ストレスに耐えるための栄養面の予防策や回復策を考える。環境と栄養では、高温と低温、高圧と低圧、無重力環境における生理的特徴と栄養について学ぶ。							
到達目標	(1) 身体活動・運動時の栄養代謝の内容とメカニズムについて説明出来る。【知識・理解】 (2) ストレスの症例に対して適切な栄養ケア計画を立てることが出来る。【汎用的理解】 (3) 特殊環境下における生理的機能の変化について説明出来る。【知識・理解】							
授業計画	第1回 運動・スポーツの目的 第2回 運動・スポーツと栄養素の代謝 第3回 健康増進と運動 第4回トレーニングと栄養ケアのあり方 第5回 ストレスと栄養ケア:ショック相と反ショック相 第6回 ストレスと栄養ケア:抵抗期、疲憊期 第7回 ストレスと栄養ケア:症例検討 第8回 生体リズムと栄養 第9回 高温環境における生体の反応と栄養 第11回 低温環境における生体の反応と栄養 第11回 高圧環境における生体の反応と栄養 第11回 高圧環境における生体の反応と栄養 第15回 無重力環境における生体の反応と栄養							
授業外にお 学習(準備: の内容・時								
授業方法	講義							
評価基準 評価方法								
履修上の泊	20分以上の遅刻は欠席扱いとする。 出席回数が開講日数の3分の2に満たない場合は、原則単位認定を行わない。 授業中の携帯電話の使用は禁止する。 居眠り、私語、携帯電話の使用、無断退出については受講態度より減点する。							
教員との 連絡方法								
教科書	「栄養科学ファウンデーションシリーズ2 応用栄養学 第3版」、江上いすず・多賀昌樹 編著編、朝倉書店、20 21年、ISBN 978-4-254-61659-0 C3377							
参考書	「日本人の食事摂取基準2020年版」、伊藤貞嘉・佐々木敏 監修、第一出版、2020年、ISBN 978-4-8041-1408-8 「管理栄養士国家試験合格のためのワークノート150日第8版ワークノート」、女子栄養大学出版、2019年、ISBN 978-4-7895-2445-2							

科目区分 生活学科専門教育科目(食物栄養専攻) 科目名 応用栄養学実習 橋本 沙幸 担当数員 科目ナンバー 学期 前期/1st semester 曜日・時限 木曜1~2 配当学年 3 単位数 1.0 各ライフステージの栄養上の特性を理解して、各症例に対する栄養ケア・マネジメントの実践的な技能を修得す 授業のテーマ 応用栄養学で学んだ知識を基に、ライフステージ別(妊娠期、授乳期、乳児期、幼児期、学童期、思春期、成人期、高齢期)および運動・スポーツ時の栄養管理について演習・実習を通して学ぶ。各症例に対して、対象者の栄養状態をアセスメントし、アの結果に思ったと栄養ケア計画、食事計画、献立作成を行い発表する。作成した 授業の概要 献立を基に対象者に適した調理方法で調理する。 (1) 各ライフステージにおける栄養アセスメント・栄養ケアの要点が説明出来る。【知識・理解】 (2) 発達段階に応じ、離乳食・幼児食に適した食品選択および調理が出来る。【汎用的技能】 (3) 高齢者の摂取量・摂食機能の応じた食事設計および調理が出来る。【汎用的技能】 到達目標 (4) 他者に伝わるプレゼンテーションが出来る。【汎用的技能】 【講義・演習】オリエンテーション:実習の進め方、栄養価計算方法等の説明 【演習】大学生の栄養マネジメント:身体計測、食事調査、生活状況調査 【演習】妊娠期・授乳期の栄養マネジメント: 症例検討、栄養ケア計画の作成 【発表】妊娠期・授乳期の栄養マネジメント 【実習】各種調整粉乳とベビーフードの食味試験 【演習】乳児期・幼児期の栄養アセスメント 症例検討 第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 【実習】幼児のお弁当、おやつの調理実習 【演習・発表】学童期、思春期の栄養マネジメント 【演習・発表】成人期の栄養マネジメント 第7回 第8回 授業計画 第9回 (実習) ユニバーサルデザインフード、ソフト食の食味試験 【実習】 高齢期の栄養マネジメント 【演習】 高齢期の栄養マネジメント 第10回 第11回 【発表】高齢期の栄養 【実習】高齢期の調理実習 【演習】運動・スポーツと栄養 【発表】運動・スポーツと栄養 第12回 第13回 第14回 第15回 課題1:秤量記録法による1日の食事調査と栄養価計算および生活状況調査 課題2:各ライフステージにおける症例検討のレポート作成 課題3:献立作成、栄養価計算、発注書作成 授業前後:栄養ケア・マネジメントに必要な情報収集、データ整理、発表準備、課題作成 授業外における 学習(準備学習 の内容・時間) 講義・演習・実習 各ライフステージの症例に対するアセスメントを行い、栄養ケア計画をたてる。また、症例に対する献立作成を 行い、調理する。離乳食、幼児食、高齢者食を調理し、食事形態について理解する。 授業方法 受講態度(30%):グループディスカッションへの参加状況、アセスメント、栄養ケア計画作成、調理に取り組む姿勢について評価する。到達目標(1)(2)(3)に関する到達度の確認。 発表(10%):発表内容、配布資料の作成、発表に望む姿勢について総合的に評価する。到達目標(4)に関する到達 評価基準と 度の確認。 評価方法 課題・レポート(60%):課題・レポートの内容および提出状況について評価する。到達目標(1)に関する到達度の 確認。 20分以上の遅刻は欠席扱いとする。 出席回数が開講日数の3分の2に満たない場合は、原則単位認定を行わない。 調理室では指定の実習着と靴を着用し、衛生面を考慮して実習に参加すること。 履修上の注意 授業中の携帯電話の使用は禁止する。 オフィスアワー: 木曜 12:10~13:10 (1号館6階研究室) 教員の連絡先: sayuki27[at]shoin.ac.jp ※[at]を@に置き換える 教員との 連絡方法 「ライフステージ・ライフスタイル栄養学実習書」、堀江祥允・片山直美・堀江和代編著、光生館、ISBN978-4-332-02108-7 教科書 「日本人の食事摂取基準2020年版」、伊藤貞嘉・佐々木敏 監修、第一出版、2020年、ISBN 978-4-8041-1408-8 新食品成分表 東京法令出版 ISBN 9784-8090-63718 (2021年4月 発刊予定) 参考書

 科目区分
 生活学科専門教育科目(食物栄養専攻)

 科目名
 給食経営管理実習 |

 担当教員
 作田 はるみ・仲平 千栄子

 学期
 前期 /1st semester
 曜日・時限 水曜1~2 配当学年 3 単位数 1.0

 学期	 前期/1st	semester	曜日・時限	火曜1~2	配当学年	3	単位数	1.0
授業のテー		こおける給食経営管理	里(大量調理)					
授業の概要	──一実習する。対象 要 一に喫食者に食事	命、給食経営計画論、 と者の給与栄養目標 なを提供することによる など組織を意識したそれで理解する。	量見合った献! より評価を行	立を作成し、原 う。特定給食抗	原価計算を行 も設における	い、大量調理 栄養士、調理	を計画、実施 従事者(下処	iする。実際 l理、調理、
到達目標	│きる。【汎用	経営面に配慮し、他 結	者と連携し、⁴	管理栄養士とし	して給食経営	管理業務をマ	ネジメントす	ることがで
授業計画	第2回回第3回回第56回第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第	討 設備管理① (実習前 合食実習 (準備) 合食実習 (準養士) 合食実習 (調理・決 給食食実習 (調調価) 給食実習 (調価) 給食実習 (パート) 給食実習 (パート) 設備管理② (最終,	先浄)					
授業外におり 学習(準備: の内容・時間	する│実習書や作業計 学習│	りに調理に携わる機会 計画書を熟読し、当日		業内容のみなり	らず全体の流	れを十分に把	握しておくこ	٤٤.
授業方法	給食経営管理に	ブループ内、グルー∵ □関わる基礎的な実績 テう。	プ間でディス: 狢(献立計画	カッションした ・調理計画・st	ながら給食の 発注・検収・	トータルシス [·] 調理と提供・ _「	テムを実践す 品質管理・評	てる。 評価)をロー
評価基準語	上 ┃ 個別提出物(実 - ┃ 班別提出物(約	情の状況、衛生管理原 習レポートの記載で 合食経営管理に関する は、期日を守り丁軍	内容) 40% る各種帳票のi	記載状況) 409		価する。		
履修上の注	・ 連細 ・ 第	語理実習 I 課外科目」 Eの実習着を実習靴で にはmanabaを用いる。 超刻は厳禁する。man した者は原則単位認 に慮するこ管理もある) の作業や にの給食を喫食し、持 を実習の前日には、	を着用する。 aba掲示板に対定を行わない 管理につとめる い実習である。	連絡を入れてお 、20分以上の ること。健康れ るため、お互し 容のレポートで	おくこと。 遅刻は欠席と 犬態が疑わし ハにコミュニ	- する。(交通 い人は実習作 ケーションを	殖機関延着に。 業に従事でき 図り、責任を	ません。 もって役割
教員との 連絡方法	オフィスアワー	in. ac. jp ※[at]を - : 水曜 12 : 10~1			堂管理実習室)		
教科書	以下は購入済み 給食経営管理論 改訂新版 大量 給食経営管理実	る。2年後期の給食 * (第2版) 片山直美 調理ー品質管理と調 ミ習ワークブック[第 クッキング 大喜多	・原正美ほか 理の実際ー、 3版]藤原政	い(みらい) 殿塚婦美子(嘉ほか(みらし	学建書院)	けて保管する。		

No. 450712406 2 / 2

NEW 調理と理論 山崎清子・島田キミエ(同文書院) イラストでみる はじめての大量調理 殿塚婦美子(学建書院) 調理場における衛生管理&調理技術マニュアル 文部科学省スポーツ青少年局学校健康教育課(学建書院)

参考書

 科目区分
 生活学科専門教育科目(食物栄養専攻)

 科目名
 給食経営管理実習 I 課外科目

 担当教員
 作田 はるみ

 科目ナンパー

担当教員	作田 はるみ					科目ナンバー			
学期	前期/1st semester	曜日・時限	火曜3	配当学年	3	単位数	0. 0		
授業のテー		学内実習施設における給食経営管理(大量調理)							
授業の概	── │提供・品質管理・評価)をローテ	給食経営管理実習室において、給食経営管理に関わる基礎的な実務(献立計画・調理計画・発注・検収・調理と 提供・品質管理・評価)をローテーションで行う。							
到達目榜	栄養や衛生、経営面に配慮し、他 きる。【汎用 的技能】	者と連携し、「	管理栄養士と	して給食経営	管理業務をマ	? ネジメントす	ることがで		
授業計画	給食実習として、実習内容を班で 第1回 実習準備 第2回 栄養士 第3回 下処理・洗浄 第4回 調理 第5回 調理 第5回 調査 第7回 パート業務	第2回 栄養士 第3回 下処理・洗浄 第4回 調理 第5回 評価 第6回 調査							
授業外にお 学習(準備: の内容・時			業内容のみな	らず全体の流	れを十分に把	世握しておくこ	. ک		
授業方法	実習と演習 グループ内、グルー	プ間でディス:	カッションし	ながら給食の	トータルシス	ステムを実践す	· る 。		
評価基準 評価方法		は単位化される	ないため、「i	給食経営管理	実習I」とし	て評価する。			
履修上の注	・連絡や報告にはmanabaを用いる ・いずれの日も無断欠席・遅刻は ・日常から個人の衛生管理・体調 ・グループでの作業や話し合いが 遂行すること。 ・1/3以上欠席した者は、原則単位	・実習中は指定の実習着を着用する。 ・連絡や報告にはmanabaを用いる。 ・連絡や報告にはmanabaを用いる。 ・いずれの日も無断欠席・遅刻は厳禁する。manabaに連絡を入れておくこと。 ・日常から個人の衛生管理・体調管理につとめること。健康状態が疑わしい人は、実習作業に従事できません。 ・グループでの作業や話し合いが多い実習であるため、お互いにコミュニケーションを図り責任をもって役割を 遂行すること。 ・1/3以上欠席した者は、原則単位認定を行わない。20分以上の遅刻は欠席とする。(交通機関延着による場合 は証明があれば考慮することもある)							
教員との 連絡方法	教員の連絡先:sakuda[at]shoin.	オフィスアワー:水曜 12:10~13:10 (6号館1階給食経営管理実習室) 教員の連絡先:sakuda[at]shoin.ac.jp ※[at]を@に置き換える							
教科書	以下は購入済み 給食経営管理論(第2版) 片山直身 改訂新版 大量調理ー品質管理と訓 給食経営管理実習ワークブック[第	実習書を配布する。2年後期の給食経営計画実習で配布したファイルに続けて保管する。 以下は購入済み 給食経営管理論(第2版) 片山直美・原正美ほか(みらい) 改訂新版 大量調理―品質管理と調理の実際―、殿塚婦美子(学建書院) 給食経営管理実習ワークブック[第3版] 藤原政嘉ほか(みらい) 新版 トータルクッキング 大喜多祥子(講談社)							
参考書	│ イラストでみる はじめての大量	EW 調理と理論 山崎清子・島田キミエ(同文書院)978-4-8103-1395-6 グラストでみる はじめての大量調理 殿塚婦美子(学建書院)978-4-7624-0882-3 問理場における衛生管理&調理技術マニュアル 文部科学省スポーツ青少年局学校健康教育課(学建書院)978-							

2021年度 神戸松蔭女子学院大学 シラバス

科目区分	活学科専門教育科目(食物栄養専攻)						
科目名	校外実習						
担当教員	橘 ゆかり・作田 はるみ 科目ナンバー						
学期	集中講義 曜日·時限 集中1 配当学年 3 単位数 1.0						
授業のテー	栄養士養成に必要な単位である「給食の運営」(1単位)に必要な知識、技術を給食現場における実践を通して 習得する。 マ						
授業の概要	実習施設で給食費、献立作成、材料発注、検収、食数管理、調理作業、配膳などの給食サービス提供に関する基本的業務を体験する。授業で学んだ知識を現実のものとして再認識することができ、より深く学ぶ事の必要性を感じることのできる実習にする。						
到達目標	学外施設での実習を通じて授業で学習した「給食の運営」の知識やスキルを応用できる。【態度・志向性】						
授業計画	事業所・社会福祉施設・病院等において5日間の学外実習を行う。 「臨地・校外実習課外科目(3年生)」の中で事前指導および事後指導を行う。						
授業外におり 学習(準備学 の内容・時間							
授業方法	実習(学外):5日間の学外実習および「臨地・校外実習課外科目」において、実習の事前事後学習を行う。						
評価基準。							
履修上の注	「臨地・校外実習課外科目(集中講義)」の「校外実習」の履修要件となっている授業への出席が必要です。 履修要件となる授業は、別にプリントで指定します(臨地・校外実習課外科目は、単位化されません)。 35~45時間の校外実習および「臨地・校外実習課外科目」の「校外実習」の履修要件となっている全授業の 出席をもって1単位とする。 実習期間および打ち合わせ時の交通費および食費は自己負担となる。 実習までに「栄養士をめざす学生の研修会」へ参加することが望ましい。						
教員との 連絡方法	教員の連絡先: ytachibana[at]shoin. ac. jp ※[at]を@に置き換える オフィスアワー: 月曜 12:10~13:10 (11号館 栄養教育研究室)連絡方法sakuda[at]shoin. ac. jp ※[at]を@に置き換える。 オフィスアワー: 水曜 12:10~13:10 (6号館1階 給食経営管理実習室)						
教科書	田上貞一郎・田中ひさよ 著 「管理栄養士・栄養士になるための国語表現」 萌文書林 ISBN 978-4-89347-174-1						
参考書							

科目区分	生活学科専門教育科目(食物栄養専攻)						
科目名	公衆栄養学実習						
担当教員	 千歳 万里					科目ナンバー	
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	火曜3~4	配当学年	3	単位数	1. 0

担当教員	千歳 万里	科目ナンバー					
学期	後期/2nd semester 曜日·時限 火曜3~4 配当学年 3	単位数	1.0				
公衆栄養マネジメントの実践 授業のテーマ							
授業の概	│対し適切な栄養関連サービスを提供するプログラムの作成・実施・評価の総合的な	公衆栄養学 I , II で学んだことを基に栄養上のハイリスク集団の特定とともにあらゆる健康・栄養状態のものに対し適切な栄養関連サービスを提供するプログラムの作成・実施・評価の総合的なマネジメントに必要な理論と方法, さらに各種サービスやプログラムの調整, 人的資源など社会的資源の活用, 栄養情報の管理, コミュニケーションの管理などの仕組みについて理解できるよう実習, 演習を行う.					
到達目標	│ (2)集団の栄養アセスメントを行い、課題を選択し、公衆栄養計画を作成すること │ (3)秤量法食事記録法、24時間思い出し法の食事調査を行うことができる。【汎用	(1)食事摂取基準を用いて,集団の栄養アセスメントを行うことができる.【汎用的技能】 (2)集団の栄養アセスメントを行い,課題を選択し,公衆栄養計画を作成することができる.【汎用的技能】 (3)秤量法食事記録法,24時間思い出し法の食事調査を行うことができる.【汎用的技能】 (4)食環境の整備について理解し,整備の推進について考察することができる.【汎用的技能】					
授業計画	第1回 公衆栄養アセスメントの実践(1)演習1 食事記録法(秤量法)の説明, FQg)実施 第2回 公衆栄養アセスメントの実践(2)演習3 24時間思い出し法 第3回 公衆栄養アセスメントの実践(3)演習1 食事記録法データ分析(基本 第4回 公衆栄養アセスメントの実践(4)演習4 食事記録法データ分析(基本 第50回 公衆栄養アセスメントの実践(5)演習4 栄養摂取基準を用いた集団の 第7回 公衆栄養アセスメントの実践(6)演習5 問題分析(アンケート分析)で 第7回 公衆栄養アセスメントの実践(7)演習5 問題分析(アンケート分析)で 第8回 公衆栄養プログラムの計画・目標設定(1)演習6 課題の選択 第9回 公衆栄養プログラムの計画・目標設定(2)演習6 公衆栄養活動計画 I, 第10回 公衆栄養プログラムの計画・目標設定(3)演習6 本衆栄養活動計画 I, 第11回 公衆栄養プログラムの計画・目標設定(4)演習6 公衆栄養活動計画の 第11回 公衆栄養プログラムの計画・目標設定(4)演習6 公衆栄養活動計画の 第11回 公衆栄養マネジメントに関するまとめ 第13回 会環境整備演習まとめ 第15回 食環境整備演習まとめ	ぐ養価計算 統計量) 十量) 平価、食品群別摂取 プレゼンテーション Ⅲの作成	双量分析 ,				
授業外にお 学習(準備: の内容・時	学習 *****		きなかった				
授業方法	【グループワーク】食事調査法(記録法、24時間思い出し法,国民健康栄養調査) 象者に分かれて行う. 【ディスカッション】【グループワーク】公衆栄養アセスメント,公衆栄養活動記でまとめる. 【ディスカッション】公衆栄養アセスメント,公衆栄養活動計画、食環境の整備に 【反転授業】公衆栄養活動計画についての発表内容について,松蔭manabaのアンケコメントする.各グループのまとめを配信し,改善方法をディスカッションし発表	†画,食環境の整備 は,グループ毎に発 ケートでグループ相	ままでは ままま ままま ままま ままま ままま ままま ままま ままま ままま				
評価基準 評価方法		備(5)についてク	ブループも				
履修上の注	1. 出席回数が開講日数の3分の2に満たない者には、原則単位認定を行わない. 2. 小テストへの欠席者には追試はしない. 3. 遅刻・早退は1回の出席とは換算しない. 20分以上遅刻・早退の場合は欠席となる。(交通機関延着による遅刻は、その証明提示によって遅刻とはしない) 4. 授業中は携帯電話・スマートフォンの電源を切っておくこと. 5. 私語・居眠り厳禁.	する。遅刻3回で	欠席1回と				
教員との 連絡方法							

2021年度 神戸松蔭女子学院大学 シラバス

2021/04/30 17:05:38

No. 451612408 2 / 2

教科書	現場で役立つ公衆栄養学実習 同文書院 (2015年3月) ISBN-13: 978-4810314335
参考書	日本人の食事摂取基準2020 (発行所) 第一出版

 科目区分
 生活学科専門教育科目(食物栄養専攻)

 科目名
 食品学各論

 担当教員
 小林 利寛

 学期
 後期/2nd semester
 曜日・時限
 水曜4
 配当学年
 3
 単位数
 2.0

但当教員	4.444 和克					14 0 7 7 7 1	
学期	後期/2nd semester	曜日・時限	水曜4	配当学年	3	単位数	2. 0
授業のテー	食品の総合理解マ						
授業の概	代表的な食品(植物性食品、動物性食品・生育・生産から、加工・貯蔵、流流次機能の変化を理解する。食品のこれらの学びを通して、「食品学術を理解し、食品・食物を総合的にま	通、調理を経て 表示と規格にて 総論」、「食品	て人に摂取され いても学び、 品機能学」、	ιるまでの過 表示から得 「調理学」の	程における、 られる情報を	一次機能、二 知る。	.次機能、三
到達目標	・食品の一次機能、二次機能、三次 化要因やその防止法を理解すること ・食品および容器包装の表示や規模	・種々の食品に含まれる成分の特徴を理解し、説明することができる。【知識・理解】 ・食品の一次機能、二次機能、三次機能をふまえ、食品の機能性を保つための加工・保存方法、および食品の劣 化要因やその防止法を理解することができる。【知識・理解】 ・食品および容器包装の表示や規格について、根拠となる法律や省令をふまえた上で、その意味や目的を説明す ることができる。【知識・理解、汎用的技能】					
授業計画	第4回 食品の生産条件と流通 第5回 保存や環境条件による食品 第6回 保存や環境条件による食品 第7回 食品保存の方法と特徴 第8回 食品加工の方法と成分変化	健基 成成 、ののの特別ののののののののののののののののののののののののののののののののの	関する表示制 保存による	度 栄養成分の変 よる食品・ エの方法 業 エに伴う法 学	を化とその制作 (養成分変化 を成分変化	D	
授業外にお 学習(準備: の内容・時	学習	標準学習時間1 (科書に沿って を参照し、授業	.5時間) 復習し、要点 きで取り上げた	を自分でノー	-トにまとめる)	
授業方法	講義 授業中に疑問点があれば質問する。	ことを推奨する	。ディスカッ	ッションを行	い疑問点を解え	決する。	
評価基準 評価方法							
履修上の注	20分未満の不在(遅刻・早退等) 通機関遅延などの事情がある場合 出席回数が開講回数の2/3に満たな 電家試験では「食べ物と健康」の2 本授業および授業後学習を通じて、 に国家試験の過去問に対応できる。	は考慮する)。 :い者は、原則 分野の配点割合 . 自分が理解で	として単位認 aは低くない。 できていない®	定を行わない	\ °		
教員との 連絡方法			景館5階研究室 [at]を@に置き				
教科書	・健康・栄養科学シリーズ「食べ* ISBN 978-4-524-25607-5 この他に、1〜2年時に使用した						
					. = •		

2021年度 神戸松蔭女子学院大学 シラバス

2021/04/30 17:05:38

No. 452022410 2 / 2

	やポータルで事前に指示する)。
教科書	
	・クエスチョンバンク2022 (夏休み頃に購入予定のもの)
参考書	

科目区分	生活学科専門教育科目(食物栄養専攻)				
科目名	食物栄養学演習し				
担当教員	田中 あゆ子ほか 科目ナンバー				
学期	前期/1st semester 曜日·時限 土曜1 配当学年 4 単位数 2.0				
授業のテー	管理栄養士に必要とする専門分野の総まとめを行う。本演習を通して、卒業後の職務に適応できる力を身につける。				
授業の概要	(橋本沙幸/1回) ※応用栄養学管理栄養士の基本技能である食事摂取基準ついて学ぶ。また、成長・発達・加齢によるライフステージ別の栄養ケア・マネジメントについて最新のトピックスを学ぶ。 (橘ゆかり/2回) ※栄養教育論 栄養教育に必要な、行動変容の理論やモデルについての最新の知見を学ぶ。また、ライフステージ・ライフスタイルに応じた栄養教育マネジメントについて、最新の知見を学ぶ。 (林直哉/2回) ※臨床栄養学傷病者の栄養マネジメントおよび、傷病者の栄養マネジメントに必要な、チーム医療の現状、医療制度の変化について最新の知見を学ぶ。 (千歳万里/2回) ※公衆栄養学現代の社会生活に適応した公衆栄養プログラムを計画・実施するために必要な最新知識を学ぶ。また、地域社会の公衆栄養に関する最新のトピックスについて学ぶ。 (作田はるみ/2回) ※給食経営管理論現代社会で、安全で安心な給食提供を行うために身につけておくべき最新の知見を学ぶ。また、特定給食施設の関連法規について、最新トピックスを学ぶ。				
到達目標	管理栄養士国家試験合格に必要な分野ごとの基礎的事項を説明でき、分野ごとの専門知識を関連付けることができる。【知識・理解】				
授業計画	オムニバス方式/全 15回 社会・環境と健康 1回 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち 2回 食べ物と健康 2回 基礎栄養学 1回 応用栄養学 1回 栄養教育論 2回 臨床栄養学 2回 公衆栄養学 2回 会食経営管理論 2回 経食経営管理論 2回				
授業外におり 学習(準備等 の内容・時間	学習 授業後学習(学習時間2時間):授業内容を復習し、関連する国家試験過去問を解く。manabaに出される課題に				

No. 452152411 2 / 2

授業方法	講義 (オムニバス) 授業で取り扱う問題について、ディスカッションの時間を設ける。
評価基準と 評価方法	試験(200点満点、60%以上) ※評価方法について在学生ガイダンスで説明を行うので、必ず出席すること。
履修上の注意	1. 業者の模擬試験を必ず受験すること。※交通費は自己負担とする。 2. 試験の出題範囲は管理栄養士国家試験の出題範囲である。詳細は在学生ガイダンス及び授業で説明する。 3. 「国家試験対策講座」の内容も出題範囲とする。 4. 「国家試験対策講座」は必ず受講すること。 5. 出席回数が開講日数の2/3に満たない者は原則単位認定を行わない。 6. 20分以上の遅刻は欠席、遅刻・早退3回で欠席1回とする。 7. 臨地・校外実習で欠席する場合は、事前に担当教員に欠席届を提出すること。 8. 臨地・校外実習で欠席した場合は、必ず補講を受けること。
教員との 連絡方法	教員連絡先:各教員のオフィス・アワーのメールアドレス参照
教科書	3年生までに使用した全科目の教科書 適宜プリントを配布する。
参考書	授業中に紹介する。

_								
科目区分	生活学科専門教育科目(食物栄養専攻)							
科目名	食物栄養学演習II							
担当教員	田中 あゆ子ほか						科目ナンバー	
学期	集中講	義	曜日・時限	集中1	配当学年	4	単位数	2. 0
授業のテー	点について、いく	ぱ験の合格を目標に ○つかの角度から理					する。また、	それらの要
授業の概	要にて 、 「	回そ康子 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一	解教 とで疾る 〕的)、び食類 、 管る 理 養病る に環 聖要、	きこ 要役 冓 Liで割かを ド アウ 、 ケ状 句こ D るバ 因立 造「 健人」ら理 ー ・心 、 ア態 と基 理よス とて と主 康にに加解 、 マ身 「 ・・ ・ ・ ・ ・ ・ で の本 お患 さて流人 素 ジの ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 、 知で の本 お患 さて流人 素 ジの ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	銀丁 土り にひ れを通本 ひ ン寺 E メモ 対象 寺のう 会な び成 る理いや 代 ト徴 活 ンの 応楽 定系。 ・考 疾因 ます貯健 謝 」に 環 ト)徴 た活 数を 境方 の病 の。、へ そ 、づ や 」に 主動 人は 」と 成態 過 調の の 「い 健 、応 要」 には 」と 成態 過 調の	か 、そ り、 程 理影 生 食た 康 「じ なに 食る 「の 立診 に を響 理 事栄 ・ 疾た 栄つ 事さ 久取 ち断 お 経に 的 摂養 栄 病適 養い をさ 々組 及 け て関 意 取管 養 の切 政て 提ら の」 び る 人す 義 基理 状 治な 策整 供ら のは で で で で で で で で で で し し し し し し し し し	、 康「 療 養 摂基 に 策に の ・養 、す る名国 状保 」 や 取礎 つ 定つ 特 増管 「る 給家 態健 に 嗜 さ的 い のい 徴 悪理 集。 食試 と・ つ 好 れ知 て 考て に 防栄 団 施録 そ医 い 性 る識 整 え整 基 止業 や 設練 の療 て の ま」 理 方理 づ やき 地 に	習 規・ 整 変でに す やす い 栄ァ 域 お問 定福 理 化のつ る 科る た 養・ に け題 要祉 す 」過い 。 学。 栄 ・マ お るを 因制 る 、程て い 養 食マ け 利用を度 。 「に整
到達目標	者の身体の状況、栄養状態、生活習慣などに基づいた食事の提供に関わる栄養・食事管理」、「給食の運営方法とそのマネジメント」について整理する。 管理栄養士国家試験合格に必要な分野ごとの基礎的事項を説明でき、分野ごとの専門知識を関連付けることができる。【知識・理解】							
授業計画	オムニバス方式/全 15回 社会・環境と健康 2回 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち 3回 食べ物と健康 2回 基礎栄養学 1回 応用栄養学 2回 栄養教育論 1回 臨床栄養学 2回 公衆栄養学 1回 給食経営管理論 1回							

No. 452162412 2 / 2

授業外における 学習(準備学習 の内容・時間)	授業前学習(学習時間2時間):各回授業で扱う内容について、クエスチョンバンクや3年次までの授業で使用した教科書を使って予習する。 授業後学習(学習時間2時間):授業中に解答した練習問題を見直す。理解や知識の定着が不十分な項目は、クエスチョンバンクや3年次までの授業で使用した教科書を使って、理解し直して暗記する。manabaに出される課題に取り組む。
授業方法	講義(オムニバス) 授業で取り扱う問題について、ディスカッションの時間を設ける。
評価基準と 評価方法	小テスト 20%、期末試験 80% ※評価方法について在学生ガイダンスで説明を行うので、必ず出席すること。
履修上の注意	1. 業者の模擬試験を必ず受験すること。※交通費は自己負担とする。 2. 試験の出題範囲は管理栄養士国家試験の出題範囲である。詳細は在学生ガイダンス及び授業で説明する。 3. 「国家試験対策講座」の内容も出題範囲とする。 4. 「国家試験対策講座」は必ず受講すること。 5. 出席回数が開講日数の2/3に満たない者は原則単位認定を行わない。 6. 20分以上の遅刻は欠席、遅刻・早退3回で欠席1回とする。 7. 後期の「国家試験対策講座」の出席が1/2に満たない場合は、再試験の受験資格を失う。 8. 臨地・校外実習で欠席する場合は、事前に担当教員に欠席届を提出すること。 9. 臨地・校外実習で欠席した場合は、必ず補講を受けること。
教員との 連絡方法	教員連絡先:各教員のオフィス・アワーのメールアドレス参照
教科書	3年生までに使用した全科目の教科書 適宜プリントを配布する。
参考書	授業中に紹介する。

科目区分 生活学科専門教育科目(食物栄養専攻) 科目名 生化学口 担当教員 織田 小枝 科目ナンバー 学期 後期/2nd semester 曜日・時限 木曜3 配当学年 2 単位数 2.0 生化学は生命現象や栄養の仕組みを理解する上で必要な科目であり、栄養学や食品学等の専門科目の基礎となる ものである。人体がいかに効率よくエネルギーや生体構成成分を産生しているかを学び、生化学の基本的な考え 授業のテーマ を身につける。 生体は多種多様な有機化学物質の集合体であり、それらが起こす化学反応によって生命現象が成立している。本来は命を有していないはずの物質がどのようにして生命を成立させているのか。本授業では、生化学 I で学んだ事を基にして生命を支える物質と化学反応の役割についてさらに詳しく学んでいく。 授業の概要 受講者は、この授業を履修することによって、 1)三大栄養素(糖質・脂質・タンパク質) および核酸の代謝(異化と同化)の理解 2)三大栄養素と核酸代謝の関連性の理解 到達目標 3) 個体の恒常性維持の理解 【知識・理解】 が可能になる。 第1回 代謝の概要 糖質代謝(解糖系、TCA回路) 糖質代謝(ペントースリン酸回路、グルクロン酸経路) 第2回 第3回 糖質代謝(糖質の貯蔵と血糖値の維持) 第4回 脂質代謝(余分なエネルギーの貯蔵) 脂質代謝(貯蔵したエネルギーの使い方) 第5回 第6回 脂質代謝(脂質の運搬、コレステロールの合成) 第7回 まとめと試験 第8回 授業計画 第9回 アミノ酸・タンパク質代謝(アミノ酸の生合成) アミノ酸・タンパク質代謝(アミノ酸の異化) アミノ酸・タンパク質代謝(特殊生成物への変換) 第10回 第11回 核酸代謝(プリン・ピリミジンヌクレオチドの生合成、分解) 個体の恒常性とその調節機構(情報伝達の機構) 個体の恒常性とその調節機構(恒常性) 第12回 第13回 第14回 第15回 まとめと試験 授業前学習:授業計画に従って、授業までに教科書を予習しておくこと。(学習時間1時間) 授業後学習:授業内容を復習し、課題やレポートを作成する。(学習時間3時間) 授業外における 学習(準備学習 の内容・時間) 講義:授業の理解度を高めるために、授業中に授業内容や課題について質疑応答やディスカッションを行い、重 要事項についての確認や復習を行う 授業方法 松蔭mamabaを利用した課題の提示や提出を課す場合がある。 試験70%、課題・レポート30%として評価する。 評価基準と 評価方法 出席日数が講義日数の2/3に満たない者は、原則単位認定を行いません。20分以上の遅刻の場合は、欠席とする 履修上の注意 授業内で配布するプリントは、各回出席者のみ配布する。(欠席の時は、翌週授業時に再配布する) オフィスアワー:授業に関する質問は、授業の前後に教室で受け付ける。 教員との 連絡方法 生化学:ヒトのからだの構成と働きを学ぶために (化学同人) 小野 廣紀・千 裕美・日比野 久美子・吉澤 みな子 著 ISBN: 9784759814422 教科書 管理栄養士国家試験 合格のためのワークノート150日 (第8版) 女子栄養大学管理栄養士国家試験対策委員会/編 ISBN: 9784789524452 参考書

 科目区分
 生活学科専門教育科目(食物栄養専攻)

 科目名
 総合演習

 担当教員
 千歳 万里
 科目ナンバー

 学期
 集中講義
 曜日・時限
 集中1
 配当学年
 4
 単位数
 2.0

担当教員	千歳 万里					科目ナンバー	
学期	集中講義	曜日・時限	集中1	配当学年	4	単位数	2. 0
授業のテー	学内および臨地実習での学びの総マ	まとめ					
授業の概	│ ためには、専門分野の各教育内容 とに習得した知識・技能を統合す。 「また、臨地・校外実習のために、」	管理栄養士として知識、技能の総合能力の養成を目指して、栄養評価・判定に基づいた適正な栄養管理を行うためには、専門分野の各教育内容ごとに習得した知識・技能を統合する能力が必要なため、専門分野の各教育ごとに習得した知識・技能を統合する能力が新たに必要なため、専門分野の各教育内容を包含する演習を行う、また、臨地・校外実習のために、必要な演習等を演習前に行い、実習効果をより高める、さらに、実習が終了した後に、実習課題の報告会などを実施し、それぞれの学生が経験したことを持ち寄り、演習等を通して知識・技術の習得する。					
到達目標	│ │ │ │ │ │ │	(1) 臨地実習(臨床栄養学,公衆栄養学,給食経営管理)で実践する、栄養アセスメント、計画、実施、評価について理解し、暗記し、説明することができる。【態度・指向性】【汎用的技能】 (2) 臨地実習(臨床栄養学,公衆栄養学,給食経営管理)での学びと関連のある管理栄養士国家試験問題を理解し、説明することができる。【知識・理解】【汎用的技能】					
授業計画	第12回回 () () () () () () () () () (ター てにと 栄 ・ と国 を ・ と を ・ と の で か に ・ と の で か に も の と も の に も の に も の に も の に も の に も の に も の と も り も り と も り と も り と も も り と も り と も り と も り と も り も り と も り と も り も も も り も も り も も り も り も も り も も り も も り も も り も も り も も り も も も も	める ト る。 の解説を行う。				
授業外におり 学習(準備 の内容・時間	授業前学習:提示された課題につける 授業後学習:提示された課題に該 学習	いて調べ、要	点を整理し、多	発表のための	準備を行う.	(学習時間90 lする. (学習	0分) 『時間90分)
授業方法	【プレゼンテーション】実習施設・ 【反転授業】臨地実習に関連した 表内容について確認し、理解度を	国家試験問題(について,解律	答に導くため	務内容等につ の知識につい	いてまとめ, いてまとめ, 発	発表する. 表する. 発
評価基準, 評価方法		 確認を行う.					
履修上の注	│ 2. 小テストへの欠席者には追試 │ 3. 遅刻は1回の出席とは換算した 意 │ 関延着による遅刻は、その証明提:	1. 出席回数が開講日数の3分の2に満たない者には、原則単位認定を行わない。 2. 小テストへの欠席者には追試はしない。 3. 遅刻は1回の出席とは換算しない。20分以上遅刻の場合は欠席とする。遅刻3回で欠席1回となる。(交通機関延着による遅刻は、その証明提示によって遅刻とはしない) 4. 授業中は携帯電話・スマートフォンの電源を切っておくこと。					
教員との 連絡方法	オフィスアワー: 火曜 12:10~ 教員の連絡先: mchitose[at]shoi						
教科書	クエスチョン・バンク2021 管理: 購入しているため, 新たに購入す	栄養士国家試 る必要はない	験問題解説202) ISBN-13:	21 発行所 (# 978-4896327	射メディック . 687	メディア(3年	次にすでに

2021年度 神戸松蔭女子学院大学 シラバス 2021/04/30 17:05:38

No. 452412414 2 / 2

参考書			
少 有音			

_					
科目区分	生活学科専門教育科目(食物栄養専攻)				
科目名	卒業演習				
担当教員	田中 あゆ子ほか 科目ナンバー				
学期	通年/Full Year 曜日・時限 土曜2 配当学年 4 単位数 4.0				
授業のテー	全分野を学び終えた時点で、分野ごとに学んだことを再確認させ、栄養指導の専門家として、さまざまな視点から得た知識を活用できる力の養成を目指す。				
授業の概要	全分野を学び終えた時点で、分野ごとに学んだことを再確認させ、栄養指導の専門家として、さまざまな視点から得た知識を活用できる力の養成を目指す。 オムニバス式ノ全30回 (田中あゆ子/5回) ※社会・環境と健康 健康とは何か、そして人間の健康を規定する要因として幅広く社会・環境を理解し、主として集団を対象とした 健康の維持・増進プログラムを実践するために必要な知識や技能について復習し、再確認する。 (坂上元祥/3回) (竹中康之/1回) ※人体の構造と機能および疾病の成り立ち、人体の構造について器官別に、形態・機能、そして主要疾患の成因・病態・防・治療の概要の理解を確認する。また、個体の調節機能と恒常性などについて、その機構と関連疾患とを系統的に復習する。また、個体の調節機能と恒常性などについて、その機構と関連疾患とを系統的に復習する。また、個体の調節機能とでについて、その機構と関連疾患とを系統的に復習する。また、個体の調節機能とでについて、その機構と関連疾患とを系統的に復習する。また、個体の調節機能とでは、自然では、全体の関係を理解する。食品素材の成り立ちを理解し、食品の生産から加工、流通、貯蔵、調理を経て人に摂取されるまでの過程における安全性の確保、栄養や嗜好性の変化を、生産様式による分類に基づき総復習する。食べ物の特性を踏まえた食事設計及び調理の役割についても理解する。(橋本沙幸/3回) ※基礎栄養・業をの生理的意義を復習する。(橋本沙幸/3回) ※応用栄養学個々人に最適な栄養が下を行うためのシステムである栄養ケア・マネジメントの各構成要素、また成長・発達・加齢によるライフステージ別の栄養ケア・マネジメントについて学ぶ。 (橋かかり/3回) ※栄養教育論行動科学やカウンセリングの理論などの栄養教育関連の理論や概念を復習する。その理論や概念を理解したうえで、対象者 (個人または集団) への栄養教育関連の理論や概念を復習する。その理論や概念を理解する。 (体画な)※に集業学のカウンガ・計画・実施・モニタリング・評価・フィードバックするための知識と技能について復習する。 (作用はるみ/3回) ※公衆栄養学地域社会における集団の栄養状態あるいはニーズを把握し、適切な公衆栄養プログラムを計画・実施・モニタリング・評価・フィードバックするための知識と技能について復習する。 (作用はるみ/3回) ※給食経営管理論 安心で安全な給食提及を対能を対すで表す。				
到達目標	管理栄養士養成課程に必要な分野ごとの知識について議論できる。 【態度・志向性】				
授業計画	オムニバス方式/全 30回 社会・環境と健康 3回 人体の構造と機能及び疾病の成り立ち 4回 食べ物と健康 4回 基礎栄養学 3回 応用栄養学 3回 栄養教育論 3回 臨床栄養学 4回 公衆栄養学 4回 公衆栄養学 3回 給食経営管理論 3回				
授業外におけ 学習 (準備等 の内容・時間	授業前学習(学習時間2時間):各回授業で扱う内容について、クエスチョンバンクや3年次までの授業で使用し する た教科書を使って予習する。 学習 授業後学習(学習時間2時間):授業内容を復習し、関連する国家試験過去問を解く。manabaに出される課題に				

No. 452512415 2 / 2

授業方法	講義 (オムニバス) 授業で取り扱う問題について、ディスカッションの時間を設ける。
評価基準と 評価方法	試験(245点満点、60%以上)内訳:確認試験45点満点 + 中間試験(栄養士実力認定試験)85点満点 + 期末試験115点満点
履修上の注意	1. 期末テストの出題範囲は、「クエスチョンバンク2021」の範囲とする。 2. 出席回数が開講日数の2/3に満たない者は原則単位認定を行わない。 3. 20分以上の遅刻は欠席、遅刻・早退3回で欠席1回とする。 4. 臨地・校外実習で欠席する場合は、事前に担当教員に欠席届を提出すること。 5. 臨地・校外実習で欠席した場合は、必ず補講を受けること。 再履修者 ※本代、中間試験(栄養士実力認定試験)の試験費用は自己負担とする。 ※国家試験対策講座への出席は可能。
教員との 連絡方法	教員連絡先:各教員のオフィス・アワーのメールアドレス参照
教科書	クエスチョンバンク2021 (メディックメディア) 適宜プリントを配布する。
参考書	2021年度版 栄養士実力認定試験過去問題集(建帛社) (社)全国栄養士養成施設協会編 授業中に紹介する。

- - -

_					
科目区分	生活学科専門教育科目(食物栄養専攻)				
科目名	保健統計・疫学				
担当教員	田中 あゆ子 科目ナンバー				
学期	後期/2nd semester 曜日·時限 金曜1 配当学年 2 単位数 2.0				
授業のテー	保健統計及び疫学研究の基礎と指標の算出マ				
授業の概要	保健統計は国・地方公共団体の公衆衛生行政に必要不可欠なものである。本講義では、人口及び人口動態事象(人口変動を起こす要素)、国民の傷病状況を表わす基幹統計の指標と調査の概要を解説する。また、主な疫学研 究の方法を解説し指標算出の演習を行う。				
到達目標	保健統計(人口統計、疾病統計)及び調査法を概説できる。【知識・理解】 主な疫学研究及び研究倫理を概説できる。【知識・理解】 主な疫学指標を算出し正しく解釈できる。【知識・理解】				
授業計画	1. 保健統計の概要 2. 人口静態統計 (国勢調査) 3. 人口動態統計 4. 人口動態統計指標 5. 年齢調整死亡率 6. 死因別死亡 7. 生命表、疾病統計 (患者調査、国民生活基礎調査) 8. 疫学の概念と方法 9. 疫学指標(1) 疾病頻度 10. 疫学指標(2) 曝露効果① 11. 疫学指標(3) 曝露効果② 12. スクリーニング(1) 13. スクリーニング(1) 13. スクリーニング(2) 14. 疫学研究と倫理、情報 15. まとめ 期末試験				
授業外におけ 学習(準備学 の内容・時間	⊉習┃ 復習ドリル(授業開始時に行った確認テスト)を次回授業までに満点になるまで繰り返し実施する。 ┃				
授業方法	講義 授業開始時に前回の講義内容の確認テスト(松蔭manaba/スマートフォンを使用)を行う。 スクリーン等の提示内容等をノートにとる。 随時質疑応答を行う。				
評価基準 & 評価方法					
履修上の注	出席回数が開講日数の2/3に満たない者は原則単位認定を行わない。 20分以上の遅刻は欠席、遅刻・早退3回で欠席1回とする。 交通機関の延着証明は学籍番号・氏名を記入して提出する。 指定教科書、授業ノートを準備する。				
教員との 連絡方法					
教科書	1年次の「社会と健康」、「健康・環境論」で使用した教科書及び管理栄養士国家試験合格のためのワークノート150日				
参考書	国民衛生の動向 2020/2021 厚生労働統計協会 図説 国民衛生の動向 2020/2021 厚生労働統計協会 ISBN 978-4-87511-830-5 公衆衛生が見える 2020-2021 メディックメディア ISBN: 978-4-89632-779-3 はじめて学ぶやさしい疫学 改訂第3版 日本疫学会 南江堂 ISBN:978-4-524-24399-0				

 科目区分
 生活学科専門教育科目(食物栄養専攻)

 科目名
 臨床栄養学IV

 担当教員
 林 直哉

 学期
 後期/2nd semester
 曜日・時限
 月曜3
 配当学年
 3
 単位数
 2.0

担当教員	林 直哉				科目ナンバー	
学期	後期/2nd semester 曜日・時	限 月曜3	配当学年	3	単位数	2. 0
授業のテー	各疾患別における病態の理解と栄養療法 7					
授業の概	傷病者の疾患・病態別、ライフステージ別に 応じた適切な食事療法・栄養補給などの栄養 疾患としては代謝疾患、循環器疾患、腎・尿 児・妊産婦・授乳婦・更年期・高齢期を対象	ケア計画・実施	・評価・フィ	ードバックの	方法を修得す	`る。
到達目標	(1)各疾患、病態に対して適切な栄養管理(栄 (2)医療機関などにおいて、疾患の治療や予 (3)個々に応じた栄養ケアプランについて具	方に必要な栄養管	理を理解する	ることができる	【知識・理解 る【知識・理解	解】 解】
授業計画	第1回 糖尿病・肥満 第2回 脂原素・肥満 第3回 高環製 血症 第4回 循環器疾患(高血圧) 第5回 循環器疾患(動脈硬化) 第6回 各疾・尿路疾患 第8回 内分泌疾患(甲状腺機能亢進症) 第9回 摂食障害 第10回 呼粗鬆症疾患・血液疾患(貧血) 第11回 骨粗レルギー疾患 第12回 アレルギー疾患 第13回 手術・機能 第13回 再後機養 第15回 臨床栄養	乡)				
授業外におり 学習(準備: の内容・時	習				る。(学習時間	1:2時間)
授業方法	講義:各会のテーマ導入に基づき、グループ等設定のテーマについて解説・講義を行う。	等によるディスカ	」ッションを行	うう。その結り	果発表をふまだ	えて、各回
評価基準。	課題、小テスト20%、期末試験80%で総合評 到達目標(1)(2)(3)に関する到達度の確認。	価する。				
履修上の注	出席回数が開講日数の3分の2に満たない場る。(交通機関延着による遅刻は延着証明書:連領域の教科書も見るようにしてください。	合は、原則単位 がある場合には遅	認定を行わな 【刻としない)	い。20分以 教科書を中心	.上遅刻の場合 に講義形式で	は欠席とす 行うが、関
教員との 連絡方法	オフィスアワー:前期:金曜 12:10~13: 教員の連絡先:naoya_hayashi[at]shoin.ac.				館2階研究室)	
教科書	食物と栄養学基礎シリーズ10 臨床栄養学	学文社)(新規期	入は不要)			
参考書	奈良信雄著『看護・栄養指導のための臨床核	査ハンドブック	第5版』(医ī	歯薬出版)		

No. 453412418 1 / 1

_	NO. 453412418 1 /
科目区分	生活学科専門教育科目(食物栄養専攻)
科目名	臨床栄養学実習Ⅰ
担当教員	林 直哉 科目ナンバー
学期	前期/1st semester 曜日・時限 金曜1~2 配当学年 3 単位数 1.0
授業のテー	栄養マネジメントの理解 マ
授業の概要	この授業では、栄養スクリーニング、臨床診査、臨床検査、身体計測、食事調査の方法、栄養所要量算定など、ケアプランに必要な知識・技術を実習を通じて修得し、それらを使い栄養ケアの作成、実施、疾病者の栄養教育実習などを行う。さらに傷病者の状況に対応した食事の形態の適用やカウンセリングの方法など具体的手法についても学ぶ。ベッドサイドの栄養指導については、チーム医療に基づいて実習し、病院での臨床実習において実際を学ぶための基礎学力をつける。
到達目標	(1)糖尿病交換表、腎臓病交換表を用いて、栄養指導ができる。【汎用的技能】 (2)臨床検査値に基づいて、栄養マネジメントができる。【汎用的技能】 (3)チーム医療に基づいて実習し、病院実習でのコミュニケーションができる。【汎用的技能】
授業計画	第1回 栄養アセスメント(身体測定) 第2回 ベットサイド栄養指導法 第3回 糖尿病交換表の説明 第4回 糖尿病交換表を用いた栄養指導 第6回 糖尿病交換表を用いた栄養指導 第7回 カーボカウントの説明 第8回 腎臓疾交換表説明 第9回 腎臓疾交換表を用いた栄養アセスメント 第10回 疾患別の栄養指導(検査値) 第11回 疾患別の栄養指導(グループ発表) 第13回 疾患別の栄養指導(グループ発表) 第14回 疾患別の栄養指導(グループ発表) 第15回 栄養マネジメントのまとめ
授業外におり 学習 (準備等の内容・時間	
授業方法	演習、グループ発表、模擬栄養指導を行う。
評価基準。 評価方法	
履修上の注	出席回数が開講日数の3分の2に満たない場合は、原則単位認定を行わない。20分以上遅刻の場合は欠席とする。(交通機関延着による遅刻は延着証明書がある場合には遅刻としない)教科書を中心に進めるが、実践に即した実習を行う。

教員との 連絡方法

オフィスアワー: 前期:金曜 12:10~13:10 後期:木曜 12:10~13:10 (11号館2階研究室) 教員の連絡先: naoya_hayashi [at] shoin. ac. jp ※[at] を@に置き換える

教科書

- ・糖尿病食事療法指導のための食品交換表 第7版 日本糖尿病学会編(日本糖尿病協会・文光堂)・腎臓病食品交換表 第9版 黒川清監修・中尾俊之他編(医歯薬出版)

参考書

・看護・栄養指導のための臨床検査ハンドブック第5版 医歯薬出版(株)新規購入不要

 科目区分
 生活学科専門教育科目(食物栄養専攻)

 科目名
 臨床栄養学実習II

 担当教員
 満畑 秀隆

 学期
 後期/2nd semester
 曜日・時限
 火曜1~2
 配当学年
 3
 単位数
 1.0

学期	後期/2nd	semester	曜日・時限	火曜1~2	配当学年	3	単位数	1. 0
授業のテー		'セスメントを理解	する。					
授業の概要	■ 重要な位置を占 要 疾患)などを取 形態をかえると	対するために必要な; 5める疾患(肥満症、 り上げ治療食の実習 こいった具体的な栄; €く理解が出来るよ	糖尿病、脂質 『をする。また 養管理方法なる	異常症、胃腸 治療食を傷病	族患、肝疾患 i者の身体的∜	息、すい臓疾患 犬況(身体障害 ⁵	、腎疾患、 [・] 者含む)に応	アレルギー じて食事の
到達目標	(2)治療食につ	いて、予備知識がないて、実習に沿って 、実習に沿って 養管理について、具	〔レポートを明	快な文書で記	!述することだ	ができる。(汎)	用的技能)	コ識・理解)
授業計画	第3回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回回	の栄養療法、栄養指 たんぱく質制限食) 、胆・膵疾患の栄養 脂質コントロール食	食) 指導法 指導法 は導法 はできる。 はずる。 もずる。 もずる。 もずる。 もずる。 もずる。 もずる。 もずる。 もずる。 もずる。 もずる。 もずる。 もず。 もずる。 もず。 もず。 もずる。 もずる。 もずる。 もず。 もず。 もず。 もず。 もず。 もず。 も も					
授業外におり 学習(準備 ^を の内容・時間	する│授業後学習 : : 学習│	習 : 各回授業で扱う 授業、実習で指示し						
授業方法	対面授業 講義:各回に沿 実習:グループ でレポートを作	った授業を行う。ま ごとに所定の実習を F成する。	ミたテーマに沿 そ行い、実習後	↑ったディスカ :グループ内で	ッションを行 ディスカッシ	う。 vョンを行う。	実習内容、特	結果を各自
評価基準。	授業態度:実習: 3)に関する到道 レポート:講義:	への取り組み):70% への取り組み、グル 態度の確認。 、実習結果をもとに シポートは、評価後	νープディスカ ロポートが作	ッションへの 成できている	か評価する。			
履修上の注	── │ でに提出をする 意 │ 出席回数が開講	出席することが原則 うこと。 背日数の3分の2に満 による遅刻は、延着	たない場合は、	原則単位認知	定を行わない			
教員との 連絡方法	教員の連絡先:	-:水曜 12:10~ mizohata[at]shoin		館2階研究室) [[at]を@に置る				
教科書	『実践 臨床栄: N 978-4-8041- ・プリントを酉		፮療法と献立の	展開一』(第-	一出版)編著	者長浜幸子, 西	ī村一弘, 宮本	佳世子, ISB
参考書								

科目区分 生活学科専門教育科目(食物栄養専攻) 科目名 臨地・校外実習課外科目 科目ナンバー 担当教員 橘・溝畑・千歳・作田

	1100						
学期	集中講義	曜日・時限	集中1	配当学年	3	単位数	0.0
授業のテー	臨地・校外実習の事前・事後指導マ						
授業の概要	授業で修得した知識や技術を臨地 とり学生に支援することを目的と 外実習課題を考え実習計画を個々	する。本実習受	そけ入れ施設の	通して定着化 D社会におけ	し、レベルア る機能(使命)	ップが図れる 、特徴を学	よう一人ひ が臨地・校
到達目標	臨地・校外実習の目的が理解でき 授業で修得した知識や技術を臨地			【態度・志向 [・]	性】		
授業計画	○公衆栄養学コース 「校外実習」、「臨地実習(臨 「臨地・校外実習課外科目」は○給食経営管理論コース 「校外実習」、「臨地実習(臨 「臨地・校外実習課外科目」は	18回行います。 床栄養学)」、	授業は3年次 「臨地実習	および実習直(給食経営管:	፤前(3、4年生 理論)」を履付	:次)に実施 修するコース	ンます。 です。
授業外におり 学習(準備 ⁴ の内容・時間				∠めは「総合	演習」で行い	ます。	
授業方法	集中講義						
評価基準 資評価方法		満たさないも <i>0</i> 要件となる授業 単位化されなし 床栄養学)」、	Oとする。 美は別に指定し いため、課外和	し、プリント 4目中に提出	で配布します。 したレポート	。 等の評価は	
履修上の注	・臨地・校外実習課外科目は、卒・3年次に校外実習を履修せずに監望ましい。 ・コースは3年前期に選択します。選択クラスに分かれて授業を行・PCを使用することがあります	福地実習を履修 3年後期の指定 います。	する人は、ガ	イダンスおよ	び別に指定す	る授業を受り	けることが
教員との 連絡方法	担当者のオフィスアワー 橘 : 月曜 12:10~13:10 (11号 千歳: 火曜 12:10~13:10 (11号 作田: 水曜 12:10~13:10 (6号 溝畑: 水曜 12:10~13:10 (2号 ※教員の連絡先: ytachibana、mc	号館5階) 館1階 給食経営 館2階研究室)	営管理実習室)	⊋shoin. ac. j	o ※[at]を@	こ置き換える	0
教科書	プリントを配布します。						
参考書							

科目区分 生活学科専門教育科目(食物栄養専攻)
科目名 臨地・校外実習課外科目

橘・溝畑・千歳・作田 担当教員 科目ナンバー 学期 集中講義 曜日・時限 集中1 配当学年 4 単位数 0.0 臨地・校外実習の事前・事後指導 授業のテーマ 授業で修得した知識や技術を臨地・校外実習の実践的経験を通して定着化し、レベルアップが図れるよう一人ひ とり学生に支援することを目的とする。本実習受け入れ施設の社会における機能 (使命)、特徴を学び臨地・校 外実習課題を考え実習計画を個々に作成し検討する。 授業の概要 臨地・校外実習の目的が理解できる。(知識・理解) 授業で修得した知識や技術を臨地・校外実習で応用できる。【態度・志向性】 到達日標 〇公衆栄養学コース 「校外実習」、「臨地実習(臨床栄養学)」、「臨地実習(公衆栄養学)」を履修するコースです。 「臨地・校外実習課外科目」は18回行います。授業は3年次および実習直前(3、4年生次)に実施します。 授業計画 〇給食経営管理論コース 「校外実習」、「臨地実習(臨床栄養学)」、「臨地実習(給食経営管理論)」を履修するコースです。 「臨地・校外実習課外科目」は16回行います。授業は3年次および実習直前(3、4年生次)に実施します。 ・時間外指導やグループ作業が必要になることがあります。 ・臨地・校外実習の実習課題(臨床栄養学分野も含む)のまとめは「総合演習」で行います。 授業外における 学習(準備学習 の内容・時間) 集中講義 授業方法 ・「臨地・校外実習課外科目」の理由のない欠席やレポート未提出の場合には、「校外実習」および 「臨地実習」の履修資格要件を満たさないものとする。 「臨地実習」の履修資格要件を満たさないものとする。 なお、それぞれの実習の履修要件となる授業は別に指定し、プリントで配布します。 「臨地・校外実習課外科目」は単位化されないため、課外科目中に提出したレポート等の評価は 「校外実習、「臨地実習(臨床栄養学)」、「臨地実習(公衆栄養学)」および「臨地実習(給食 評価基準と 評価方法 経営管理論)」として評価を行う。 ・臨地・校外実習課外科目は、卒業単位には算入されないが、臨地・校外実習の履修資格要件となる。 ・3年次に校外実習を履修せずに臨地実習を履修する人は、ガイダンスおよび別に指定する授業を受けることが ・コースは3年前期に選択します。3年後期の指定した授業から「公衆栄養学」選択クラスと「給食経営管理論」 選択クラスに分かれて授業を行います。 ・PCを使用することがあります。 履修上の注意 担当者のオフィスアワ-教員との 連絡方法 溝畑:水曜 12:10~13:10 (2号館2階研究室) ※教員の連絡先:ytachibana、mchitose、sakuda、mizohata@shoin.ac.jp ※[at]を@に置き換える。 プリントを配布します。 教科書 参考書

科目区分	生活学科専門教育科目(食物栄養専攻)						
科目名	臨地実習(公衆栄養学)						
担当教員	千歳 万里					科目ナンバー	
学期	集中講義	曜日・時限	集中1	配当学年	4	単位数	1. 0

担ヨ教員	十成 万里					竹日ナノハー	
学期	集中講義	曜日・時限	集中1	配当学年	4	単位数	1. 0
授業のテー	保健所および保健センターの管理学	(養士業務					
授業の概	実践活動の場で課題の抽出、解決を 門的知識及び技術の統合を図り、管 そのために「臨床栄養学」、「公衆 食施設、保健所・保健センターです	管理栄養士とし 受栄養学 「	て具備すべき 給食経営管理	き知識および 理論」の実習	技術を習得さ [、] 目的に資する。	せることを目 よう、医療施	的とする. 設. 特定給
到達目標	都道府県における行政栄養士の業務	務、責務・役割	を理解し、公	公衆栄養活動	が実践できる。	。【態度・指	f向性】
	課外授業 第1回 臨地実習の概要、目的、内 第2回 課題の実施、発表 第3回 課題の実施、発表 第4回 課題の実施、発表 第5回 実習施設からの課題の実施 第6回 事後指導						
授業計画	1日目 集中講義 2日目 栄養関連事業の演習・課題 3日目 栄養関連事業の演習・課題 4日目 栄養関連事業の演習・課題 5日目 反省会・まとめ	の作成 の実施					
	総合演習 第15回で学内報告会を行		の吐服いねい	- 中羽长凯	Latt Ab	ユーナン レッグラ田 日2	の進供が必
授業外にお 学習(準備: の内容・時	学習 グラングラッ	《百 禄外科日】	の時间以外に	~ 、夫官他設	との打ら音か	せわよひ誄越	の生調が必
授業方法	実習(学外): 5日間の学外実習 お	らよび「臨地・	校外実習課例	朴科目」にお	いて、実習の	事前事後学習	き行う。
評価基準 評価方法		日み、報告会お 日を点数に換算 一トの記録等の ごの取り組みを	よび実習ノー して評価する 評価:事前等 総合的に評価	る。 学習、事後学 西する。	習への取組の	態度、報告会	の内容およ
履修上の注	・「臨地・校外実習課外科目(集中席が必要です。履修要件となる授業い)。 ・30~45時間の臨地実習(公衆栄養・実習までに「栄養士をめざす学生・3年後期の選択必修科目「調査・・実習期間中の交通費(1日1500円打ち合わせ時の交通費は自己負担と	銭は、別にプリ銭学)の学修お≦の研修会」へデータ処理実習以上)及び宿割	ントで指定し よび臨地・校 参加すること 習」を履修す	します (臨地 交外実習課外 とが望ましい ることが望ま	・校外実習課 科目の出席を 。 ミしい	外科目は、単 もって1単位	i位化されな iとする。
教員との 連絡方法			館3階公衆栄 [at]を@に置き				
教科書	現場で役立つ公衆栄養学実習 同文 するため新たに購入の必要なし)	文書院(2015年	3月)ISBN-1	3:978-48103	14335 (3年後	期公衆栄養学	実習で使用

2021/04/30 17:05:38

No. 453522422 2 / 2

参考書

日本人の食事摂取基準2020年版(第一出版) 国民衛生の動向2021年版(公衆衛生協会) 管理栄養士栄養士必携: データ・資料集(第一出版)

科目区分	生活学科専門教育科目(食物栄養専攻)
科目名	臨地実習(臨床栄養学)
担当教員	清畑 秀隆 科目ナンバー
学期	集中講義 曜日・時限 集中1 配当学年 4 単位数 2.0
授業のテー	病院臨地実習「臨床栄養学」は、病院で10日間実習をする。 傷病者の病態や栄養状態の特徴に基づいて、栄養指導、栄養管理が理解でき管理栄養士業務について理解する。
授業の概要	実践活動の場で課題の発見、解決を通して、根拠に基づく適切な栄養マネジメントを行うために必要とされる専門的知識及び技術の統合を図り、管理栄養士として具備すべき知識および技術を習得することを目的する。 そのために「臨床栄養学」の実習目的を達成するため「医療施設」で実習し、学内で修得した知識・技術を、理論と実践に結びつけて理解する。
到達目標	(1) 傷病者に、予備知識がない人でもわかるように栄養管理を説明することができる。(知識・理解) (2) 傷病者の病態や栄養状態について、具体的なものとして栄養管理が理解することができる。(態度・志向性) (3) 実習内容について、明快な文書で実習ノートを記述することができる。(汎用的技能) (4) 傷病者の病態と治療食について、具体的なものとして理解できる。(知識・理解) (5) グループのメンバーと協力して実習することができる。(態度・志向性) (6) 病院管理栄養士業務が理解できる。(知識・理解)
授業計画	1. 臨地実習「臨床栄養学」の目的、教育目標、実習の目的、具体的な目標、医療機関の基本的な考え方、献立管理、衛生管理、経営管理、備品管理などの説明 2. 病院実習で学びたいポイントについて説明 3. 病院実習終了後、グループごとに反省会 4. 病院臨地実習「臨床栄養学」グループごとの発表会
授業外におけ 学習(準備等の内容・時間	学習┃ノートを作成する。(学習時間∶2時間)。
授業方法	対面授業 講義:授業計画に沿って行う。またテーマに沿ったディスカッションを行う。 病院実習:病院で10日間実習をする。
評価基準 & 評価方法	
履修上の注	・臨地・校外実習課外科目の臨床栄養学の履修要件となっている授業に出席すること。 (臨地・校外実習課外科目は、単位化されない。) ・90時間の臨地実習(臨床栄養学)および臨地・校外実習課外科目の出席をもって1単位とする。 ・実習期間中の欠席は、原則認めない。事前訪問、実習期間中の交通費は自己負担となる。 ・抗体価検査は、麻疹・風疹・水痘・ムンプスが陰性および「抗体価陽性(基準を満たさない)」の場合、ワクチン接種が必要である。ワクチン接種の領収書(証明書)を共同研究室に提出すること。尚、ワクチン接種は自己負担とする。(病院によりHBs抗原検査もある。別途指示) ・病院実習までに「栄養士をめざす学生の研修会」へ参加することが望ましい。 ・病院と給食管理実習で3週間行く場合は、経路以外の定期を買うことができます。学生課に1ヶ月半前に申請をすること ・病院実習中に必須科目を履修している方は、欠席届(教務課)を事前に担当の先生に提出をすること ・住所、電話番号(携帯)を変更した際は、学生課、共同研究室、病院実習担当者に連絡すること
教員との 連絡方法	

2021年度 神戸松蔭女子学院大学 シラバス

2021/04/30 17:05:38

No. 453532423 2 / 2

	プリントを配布する。
教科書	
	奈良信雄著『看護・栄養指導のための臨床検査ハンドブック第5版』(医歯薬出版)
参考書	